

平成30年度 企画部 危機管理担当部長の目標宣言 達成状況報告

企画部 危機管理担当部長 高梨 芳房

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	地域防災力の強化  (危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各家庭における防災対策の推進に取り組みます。(アンケート調査の実施)</li> <li>自主防災リーダーの養成に努めるとともに、女性防災リーダー・地域防災アドバイザー制度の創設を目指します。</li> <li>市域一斉総合防災訓練を実施します。(市民参加の促進)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭備蓄率の向上(水や食料、生活必需品等)現行 70%→目標 80%</li> <li>女性防災リーダー養成研修会の開催(10名程度)程度</li> <li>防災リーダー養成研修会の受講者数 600人</li> <li>各種防災訓練への参加者数 6,000人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭備蓄率の向上(水・非常食) 現行70% → 実績 89%(意識調査から 652人/725人)</li> <li>防災リーダー養成研修会の受講者数 961人実績 22.9%増</li> <li>総合防災訓練参加者数 4,452人実績(2.1%増)</li> </ul> <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>継続して防災研修会、防災講話、防災教室、防災訓練を通じて、防災意識の啓発に努めるとともに、防災意識調査を実践度を確認していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ目標は達成できた。</li> </ul>
2	危機対応力の強化  (危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間事業所との協力協定の拡大に努めます。</li> <li>防災協力事業所の登録数の拡大に努めます。</li> <li>協定自治体との連携・強化を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トラスコ中山、ヤマト運輸等との協力協定の締結</li> <li>防災協力事業所の登録数拡大 コンビニエンスストア等</li> <li>登録ボランティアの登録数拡大 20人以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>FMヨコハマ、ヤフー株式会社、歌川産業協同組合、国土地理院と協力協定を締結した。トラスコ中山、ヤマト運輸とも協定締結に向けて、事務調整中。</li> <li>登録ボランティアの登録数拡大 消防団 OB 6人登録</li> </ul> <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間事業所との協力協定は、様々な業種の市内企業との協定拡大を図っていく。</li> <li>防災協力事業所は、コンビニエンスストアをはじめ、更に登録数拡大に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ目標は達成できた。</li> <li>昨年の西日本豪雨災害により、被災した岡山県総社市には、相互応援協定に基づく支援を行い、協定による効果を確認した。</li> </ul>
3	減災対策の推進  (危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水想定区域内や土砂災害警戒内の地域住民に対して、適切な防災行動がとれるよう警戒避難体制の整備に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民とともに、河川敷や土砂災害の危険個所のパトロールを行うとともに、避難経路・避難場所の確認を行い、避難マップを作成する。(成瀬・大田地区)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金目川水系である二級河川歌川の洪水の危険性がある重要水防区域を県、市、関係機関、住民が一同に介して、共同点検を実施した。</li> </ul> <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>急傾斜地崩壊危険箇所における土砂災害特別警戒区域の指定や金目川水系における浸水想定区域の見直しに伴いハザードマップを更新するとともに、区域内住民に対して、周知を図るため、説明会や防災訓練を実施し、早期の警戒避難体制の整備を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ目標は達成できた。</li> </ul>